

【模範解答】

問1 5点×4題

- A ア
- B ウ
- C イ
- D エ

問2 5点×3題

- 1 ウ・エ (完答)
- 2(1) 省略
- 2(2) イ

問3 30点

【模範解答】

外国人労働者にとっては、日本の平均賃金が自国のものよりも高いため、日本での労働を望んでいる。一方、日本でも高齢化が進み、労働力が不足しており、また高齢化に伴い介護分野で労働力の必要性が高くなっているため外国人労働者を求めている。

【採点基準】

- 6点 資料①から日本の平均賃金の高さを指摘出来ている。
- 6点 資料②から日本でも高齢化が進み、働き手の人数が減っている点を指摘している。
- 6点 資料③から高齢化によって介護の分野での労働力の必要性を指摘している。
- 6点 外国人労働者側、日本側の両方の視点がわかりやすく対比で書かれている。
- 6点 文章の構成、つながりの不備、誤字脱字など減点対象

※ 内容の過不足などによって、各部分で減点をします。

問 4 35 点

【模範解答 1】

・参考資料「①・②」

資料①では、温泉マークについて書かれている。外国人観光客にとって分かりやすいマークと、日本人にとって分かりやすいマークの両方を使えるようになった。資料②では、食事についてのイラストが描かれている。これは、宗教に配慮したり、日本の食べ物をよく知らない人に気を使ったりしている。外国人との共生のためには、この 2 つの資料にあるように、相手に日本のことを理解してもらえるように、できるだけ分かりやすく日本のことを伝えていくことが重要だ。外国から来る人々に、日本に親しみをもってもらい、日本のことを前向きに受け止めてもらえるようしていくべきだ。

【模範解答 2】

・参考資料「③・④・⑤」

まず資料④から日本における外国人の割合は、中国や韓国などのアジア諸国からの割合が多く、私たちが一緒に生活する外国人の多くが、アジア諸国の人だということがわかる。しかし、資料⑤であるように、私たちが外国人としてイメージする人々は欧米や、白人のイメージが多く、アジア諸国の人々を「外国人」として敬意をもって接することが出来ていないことがある。その例として資料③にあるように、日本人の一部の人々は在日コリアンに対するヘイトスピーチを繰り返すなどが挙げられる。特に日本で労働する外国人の多くは、アジア諸国の人々であるため、私たちの彼らに対する考え方を改めていく必要がある。

【採点基準】

- 10 点 資料の一つを利用して意見が述べられている。
- 10 点 資料の一つを利用して意見が述べられている。
- 10 点 二つ以上の資料をつなげて、一つの意見が述べられている。
- 5 点 文の構成やつながりの不備、誤字脱字など、減点の対象。

注：資料内の文章をそのまま引用するような記述は大きく減点をします。

資料を参考にしながらも、そこから自分の力で必要な部分をまとめて、それぞれの資料をつなぎあわせて、自分の言葉で説明できるようにしましょう。

【求めるレベル】

予想合格ラインは 60 点程度を想定しています。

各問題の望まれる点数は以下の通りです。

- ・問 1 ・問 2 で 25 点～30 点程度
- ・問 3 で 20 点程度
- ・問 4 で 20 点程度